

2019 年度

事業計画書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

2019年度 事業計画

1 事業運営方針

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会の活動理念は、「国内外からの観光客及びコンベンションの誘致並びに支援，観光資源の開発宣伝，観光文化施設の整備・管理を行うことにより，観光振興及び交流人口の拡大を図り，もって地域経済の活性化及び文化の向上を目指す」であることから，2019年度についても法人の目指す理念と目標を着実に実践するものとする。

平成30年度は，「盛岡さんさ踊り」や「盛岡秋まつり山車」などのまつり行事を実施したほか，増加する外国人観光客への対応促進，「盛岡MICE助成金」を活用したコンベンション誘致支援，指定管理施設における自主企画事業の実施などに取り組んだところである。

2019年度は，盛岡市制130周年を迎えることから，企画される「盛岡国際俳句大会」や「いわて盛岡シティマラソン2019」を活用した観光振興に努めるとともに，2月に友好都市提携を行った東京都文京区との交流促進，また県内で開催される「三陸防災復興プロジェクト2019」，「ラグビーワールドカップ2019釜石」，「伝統的工芸品月間国民会議全国大会岩手大会」などを絶好の機会と捉え，盛岡市の知名度向上や更なる誘客に繋げる。更に花巻空港において台北便に続いて上海便が定期便化されたことや，海外からの観光客増加に対応したインバウンド観光の振興にも努めるものとする。

なお，事業推進に当たっては，国・県・広域市町，観光関係者等と緊密に連携し事業を推進するほか，以下の重点事項を中心に事業を推進する。

- (1) 観光振興について，多くの来訪者が予定される市内・県内の大型イベントを活かした観光振興に努める。また，教育旅行及び外国人観光客の誘致促進のため，誘致説明会や学校関係者，旅行会社を訪問するなど誘致活動を展開するとともに，観光客の利便性向上に向けて関係機関・団体等と連携した観光案内など受け入れ態勢の充実や広域連携等の推進に努める。
- (2) コンベンション振興について，盛岡MICE助成金など各種支援助成制度を活用して，一層の誘致促進に向け首都圏等の主催団体や受入れ地元関係者等への積極的な働きかけを行うとともに，市内開催コンベンションの支援に努める。
- (3) 施設の管理運営と自主事業について，指定管理期間の2023年度までの更新が認められた「盛岡市観光文化交流センター」，「もりおか啄木賢治青春館」，「もりおか歴史文化館」の指定管理施設について，自主事業を積極的に展開するなど魅力の向上や来館者増に努めるとともに，効率的な運営に努める。

公1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1. 広報宣伝事業

(1) 広報宣伝事業

イベント・まつりの情報提供や地域製品のブランド化のため、新聞や旅行雑誌、パブリシティ等を利用した情報宣伝活動を行うとともに、国内及び諸外国からの観光エージェントやメディア取材に旬の各種情報を提供する。

(2) インターネット活用事業

ホームページやSNSを活用して盛岡及び周辺地域の観光情報の収集に努め、魅力ある観光情報を内外に発信する。また、賛助会員のバナー広告を掲載する。

2. 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

ア 観光案内施設整備事業

岩山スカイハイツを利用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に対する観光宣伝と市内周遊を図る。

(2) 観光ボランティア事業

“歩いて楽しむまち盛岡”の魅力を伝える市民ボランティア「盛岡ふるさとガイド」を継続活用することで、観光客等に盛岡の魅力を発信する。なお、コース設定に当たっては、最新の観光素材を取り込んだ内容とするなど旅行者の期待に応える。

3. 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

ア 観光客誘致事業

誘客パンフレット等により観光PRを行うとともに、マスコミへのPR活動を行う。

イ 祭文化・伝統芸能活用事業

盛岡秋まつり、盛岡さんさ踊りなどの加盟団体が各種イベントにおいて公演する際、周知宣伝活動を行うとともに、さんさ体験事業や盛岡秋まつり山車を通じた台湾花蓮県との交流事業を引き続き実施する。また、盛岡芸妓お座敷体験講座の内容の充実などを通じて盛岡固有のおもてなし文化と伝統芸能について理解を広め、祭・文化・芸能の振興を図る。

さらに東北各地の祭り等を一堂に集めて福島市で開催される「東北絆まつり 2019 福島(6/1,2)」において、盛岡さんさ踊りを全国からの来場者に披露し一層の振興を図る。

(2) 教育旅行誘致事業

ア 教育旅行誘致説明会への参加

岩手県観光協会が札幌などで開催する教育旅行誘致説明会に引続き参加し、北海道及び近県を中心に更なる教育旅行の宣伝活動を行う。併せて、学校側・旅行代理店側の求めに応じて教育効果に配慮した体験メニューの提供を行い、特に北海道地域の教育旅行関係者との結びつきを強化する。

イ 旅行会社及び学校等訪問活動

来訪の期待される北海道等の旅行会社及び学校関係者を個別に訪問するとともに来県する観光関係者等に対して、情報収集並びに誘客素材の提供を行う。

ウ 教育旅行客体験学習メニューの開発

盛岡さんさ踊り体験学習など体験型の修学旅行の要望が多くなってきていることから、近接するもりおか歴史文化館等とも連携して、体験学習メニューの充実に努める。

エ 教育旅行の利便対策等

指定管理者として運営する施設「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでつて)」を活用し、引率教員向けの待機本部及び体験学習の場として会議室を提供する等サービスの向上を図る。

(3) 外国人観光客誘致受入事業

台湾・東南アジアなどを中心に増加する外国人観光客を対象に、海外プロモーションに出展する観光関連団体を通じて盛岡の桜名所を活用した「八幡平雪の回廊と桜の同時観光」及び「紅葉と温泉めぐり」等の観光素材をPRするとともに、個人旅行、体験志向型など旅行ニーズに応じた観光素材の造成・充実に努める。

また、平成30年度就航を果たした中国上海定期便など国際定期便により利用者増が見込まれる「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」の事業に参加し、観光パンフレット及び記念品の提供と歓迎活動を実施し盛岡広域への誘客を図る。

さらに、新たに観光業者及び観光施設職員向けに作成する、英語・中国語・韓国語によるインバウンド受け入れ各国語訳コンテンツ等により、賛助会員に対し年々増加する外国人観光客へのサービス向上を後押しする。

(4) その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

もりおか雪あかり実行委員会等と共同し、「もりおか雪あかり」、「いわて雪まつり」等の冬季イ

イベントを活用した誘客事業を展開する。

イ スキー客の誘客事業

岩手県、いわてウインターリゾート協議会と連携して誘客活動を展開するほか、外国人など長期滞在型の利用者に対しては、スキー場から盛岡市街地へのオプションルツアーの立案に協力を行うなど誘客活動を展開する。

ウ その他観光振興事業

盛岡広域圏観光の振興のため、岩手県、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進委員会、ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会、岩手県・盛岡市グリーンツーリズム協議会、盛岡広域スポーツコミッション等と連携して誘客活動を展開する。また、市が実施する市政130周年記念事業と連携して、観光客受け入れ及び振興を図る。

4. まつり振興事業

(1) まつり行事振興事業

各種まつり、イベントの支援助成を行うとともに、行事の宣伝普及に努める。

また、山車運行委員会、盛岡さんさ踊り振興協議会、もりおか雪あかり実行委員会においては事務局を協会内に置き、構成団体とともに事業運営に携わるとともに、イベント・伝統行事それぞれの特性を活かした情報発信を行う。

ア	姫神山やま開き	5月19日	
イ	YOSAKOIさんさ	5月26日	
ウ	東北絆まつり2018福島市	6月1日～2日	
エ	盛岡さつき祭り	6月7日～9日(予定)	
オ	チャグチャグ馬コ	6月8日	
カ	大盛岡神輿祭	6月16日	
キ	啄木学級文の京講座	7月5日	文京区との友好都市提携記念事業
ク	盛岡・北上川ゴムボート川下り大会	7月28日(予定)	
ケ	盛岡つなぎ温泉御所湖夏まつり	7月28日(予定)	
コ	盛岡さんさ踊り	8月1日～4日	
サ	盛岡国際俳句大会	8月3日～4日	市制130周年記念事業
シ	盛岡七夕まつり	8月4日～7日	
ス	玉山夏まつり	8月10日(予定)	

セ	盛岡花火の祭典	8月11日(予定)
ソ	盛岡舟っこ流し	8月16日
タ	啄木学級故郷講座 <small>ふるさと</small>	9月7日
チ	盛岡秋まつり	9月14日～16日
ツ	岩洞湖まつり	9月中旬(未定)
テ	いわて盛岡シティマラソン	10月27日 市制130周年記念事業
ト	盛岡市産業まつり	10月上旬(未定)
ナ	もりおか映画祭	10月下旬～11月上旬(未定)
ニ	全日本わんこそば選手権大会	11月中旬(予定)
ヌ	盛岡文士劇	11月30日～12月1日(予定)
ネ	いわて雪まつり	1月下旬～2月上旬(予定)
ノ	もりおか雪あかり	2月7日～9日(予定)

5. ブランド振興事業

(1) 文化イベント振興事業

ア フィルムコミッション事業

盛岡広域フィルムコミッションの事務局として、ロケ誘致及びロケ支援活動を実施する。

映画・テレビなどの制作会社等に対し、ホームページ等も活用しながら盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・文化・特産品等の素材をもとにロケ地を紹介し映像化を推進するほか、エキストラの新規勧誘にも努める。

(2) その他ブランド振興事業

優良な地場製品の開発や情報発信を行っている盛岡手づくり村の事業に支援する。

6. 観光資源活用事業

(1) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での観光コンベンション振興のためPR事業を進める。

7. 玉山地域観光振興事業

(1) 玉山地域観光振興事業

ア 啄木学級事業

盛岡市、石川啄木記念館（公益財団法人盛岡市文化振興事業団）と連携し、東京都文京区との友好都市提携を記念した啄木学級文の京講座など（東京都文京区共催）及び啄木学級故郷講座

座を実施する。

イ 玉山地域観光振興事業

姫神山のやま開きをはじめ玉山地域観光事業の実施とその周知を図る。

8. 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、日本政府観光局（JNTO）の認定を受けたビジット・ジャパン案内所カテゴリー2の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に岩手県、盛岡広域などの観光情報の提供並びに観光客の相談等に対応する。また東北の観光案内所のネットワーク化による案内機能の強化を促進する。

9. おもてなし推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報について、ホームページを通じて紹介する。とりわけ、沿岸地域で2019年開催予定の三陸防災復興プロジェクト2019」や「ラグビーワールドカップ2019」釜石開催に関連して盛岡地域及び沿岸地域への誘客を図り被災地の復興を支援する。

公2：国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1. コンベンション誘致支援事業

(1) I ME展事業

JCCB(日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)、JNTO(日本政府観光局)が共催する国内唯一のMICE主催者との商談会である国際MICEエキスポ/IMEに出展し、誘致活動及びコンベンション開催情報を収集する。

(2) コンベンション誘致対策事業

ア 首都圏等の学会・大会事務局、地元主催者等に対し、各種助成・支援制度等のコンベンション関連情報を提供し誘致活動を展開するほか、今後の支援や誘致のための開催情報を収集する。また、各種助成・支援制度やコンベンション向けサービス・商品情報を提供する「岩手・もりおかコンベンションフェア」を開催し、地元主催者・キーパーソンの開催意欲向上を図るとともに、地元関係機関の連携・受入態勢を強化し、誘致促進を図る。

イ (公財)金沢コンベンションビューロー、(公財)するが企画観光局(旧静岡観光コンベンション協会)、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、(公財)みやぎ観光コンベンション協

会と当協会が構成する5都市会議に出席し、情報・意見交換し、支援内容の充実、誘致活動に活用する。

ウ 東北地区コンベンション推進協議会が東京都内で開催する MICE 誘致懇談会に参画し、盛岡及び岩手県へのコンベンション誘致促進を図る。

エ 地方都市コンベンション関連団体（(一社)つくば観光コンベンション協会、(公財)岐阜観光コンベンション協会、(公社)和歌山県観光連盟、(一社)長崎県観光連盟、(公財)新潟観光コンベンション協会、(一社)松本観光コンベンション協会、(公社)びわこビジターズビューロー、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー）が首都圏で開催する誘致セミナー等に参加し、誘致活動を展開する。

(3) コンベンション支援事業

ア 歓迎ポスターの作成

コンベンション歓迎ポスターを作成し、賛助会員、商店街・交通機関等に配付・掲出し、コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに市民へ周知し、歓迎ムード盛り上げを図る。

イ 盛岡駅周辺歓迎看板の設置

コンベンション開催に際し、盛岡駅前東口バスターミナル内歓迎塔の他、盛岡駅東西自由通路さんさこみち内歓迎看板作成の支援・作成費補助を行う。

ウ 観光ガイドブック、コンベンションバッグの作製及び提供

各種観光パンフレットのほか、コンベンション参加者向けのオリジナルガイドマップを作製し、提供する。また、コンベンションバッグを廉価にて提供する。

(4) サポーター派遣育成事業

コンベンション主催者からの派遣要請を受け、MTC Aサポーターを派遣し、県外参加者を歓迎し、運営業務補助を行う。併せて「MTC Aサポーターの会」事業について支援し、サポーターの資質向上を図る。

2. 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

ア 東北地区コンベンション推進協議会

新潟・長岡・上越を含む東北17地区のコンベンション組織との連携強化を図り、「東北地区コンベンション推進協議会」総会及び研修会に参加し、コンベンション関連情報等を収集し誘致・支援活動に活用する。

イ JCCB主催研修会等

観光庁、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)等が主催する会議・研修会等への参加を通じ、情報収集を図り、誘致・支援活動に活用する。

ウ コンベンション開催調査

学会・大会主催者に対し、コンベンション開催意向調査を実施、回答をデータベース化し支援・誘致活動に活用する。

3. 盛岡 MICE 助成金交付事業

盛岡市への全国大会・国際会議等の MICE 誘致を推進し、交流人口の拡大と広域観光の振興を図るため、盛岡市内の施設を主会場として開催される MICE の主催者に対し、参加者の人数に応じて、開催経費・アトラクション料金等の一部について助成金を交付する。

公3：自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

1. 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

(1) 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)運営事業

ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。
主な事業は次のとおり。

(ア) おでってミュージックシアターVOL.2「中の橋イーハトーヴ」 7月14日(日)

・ピアノ、オーボエ、フルートの演奏に歌曲や一人語り、作品朗読等を織り交ぜながら宮沢賢治の生涯を振り返る音楽劇

(イ) おでって芸能館VOL.51「民謡ライブ」 8月25日(日)

・盛岡を中心に活動する民謡歌手や三味線奏者らによる笑いど活気に満ちた楽しい舞台

(ウ) 第20回中津川べりフォークジャンボリー(共催事業) 10月13日(日)～14日(祝)

・20年目を迎えるアマチュアミュージシャンによるフォークの祭典

(エ) おでって芸能館VOL.52「郷土芸能」 11月 調整中

・盛岡周辺に伝わる、門外不出と言われた貴重な芸能文化の継承を披露

(オ) おでって短編シアター 2月 調整中

・一幕物の短編戯曲に着目した、盛岡ゆかりの演劇人による舞台公演

イ 観光文化情報プラザを活用した観光振興

「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に対し、盛岡及び周辺地域の観光情報の提供や街歩き観光の魅力

を紹介する等、総合的な観光案内を行う。

(2) もりおか啄木・賢治青春館運営事業

ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。

主な事業は次のとおり。

<企画展>

(ア) 「喫茶は文化の宝庫」展 (パネル展示) 4月～7月

- ・モダンの代表格であり文化の創造拠点でもあった、かつての「喫茶店」。文士の社交場とも呼ばれた西洋料理店から日本最古の喫茶店など、日本の喫茶文化の黎明から現代のカフェブームへと続く変遷を辿りながら、往時の喫茶店が果たした文化的役割と優れた芸術が育まれた背景を探る

(イ) 「山本淑子」展 (絵画展示) 7月～10月

- ・盛岡市在住の美術家、山本淑子氏の作品展。心と自然の「流れ」をテーマに、青を基調とした作品を多数手掛け、2007年に岩手県美術選奨、2018年には「現展」で三度目の会員賞を受賞

(ウ) 「村上誠」展 (絵画展示) 10月～1月

- ・盛岡市在住の美術家、村上誠氏の作品展。デザイン会社を経営する傍ら絵画創作を長年に亘り続けている村上氏の、新作を中心とした大作絵画の展覧会

(エ) 没後20年「森荘巳池」展 (パネル展示) 1月～3月

- ・岩手県初の直木賞作家である盛岡市出身の森荘巳池氏の生涯を紹介する。賢治との出会いを描いた芥川賞候補作「店頭」にみる賢治との交流の様子や、賢治研究に捧げた多くの時間と情熱を、遺された書簡資料とともに辿る

<コンサート>

(ア) 「ラトゥールカルテット結成10周年コンサート」 6月1日(土)

- ・盛岡在住の弦楽四重奏メンバーによるコンサート

(イ) 「アンディ・マイルス クラリネットコンサート」 7月30日(火)

- ・ケルン放送管弦楽団首席クラリネット奏者によるコンサート

(ウ) 「神谷未穂&エマニュエル・ジラール デュオコンサート」 10月19日(土)

- ・仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターの神谷未穂氏とエマニュエル・ジラール氏によるヴァイオリンとチェロのコンサート。

(3) もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グル

ープ)で、盛岡市から指定管理を受け運営をしている。協会では観光アテンダントを派遣し、「町なか情報センター」及び「ミュージアムショップ」におけるインフォメーション機能を広く観光案内分野に活用しているほか、同館について、南部家をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れるまち歩き観光の拠点と位置付け、盛岡ふるさとガイド等の効果的な運用とあわせ、まちめぐり観光を推進する。

収1：施設の管理運営事業

1. 施設の管理運営事業

(1) 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)管理運営事業 (指定管理期間 2019～2023年度)

盛岡市から指定管理者の指定を受け、盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)の管理運営業務を行う。

(2) もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業 (指定管理期間 2019～2023年度)

盛岡市から指定管理者の指定を受け、もりおか啄木・賢治青春館の管理運営業務を行う。

(3) もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業 (指定管理期間 2019～2023年度)

同館を訪れた観光客等の懇談、休憩場所として、喫茶コーナーの管理運営を行う。

収2：収益に関する事業

1. 収益に関する事業

(1) 観光グッズ販売事業

観光クリアファイル、インバウンド向け漢字手ぬぐい、スマホケース、盛岡絵葉書、観光名刺台紙などオリジナルグッズ類の企画・販売を協会運営施設にて行い、観光サービスの充実を図る。

(2) 第三種旅行業・観光企画事業

ア 旅行商品造成促進事業

盛岡エリアの観光施設・アイテムを盛り込んだデータコンテンツを更新し、旅行代理店等に提供することにより旅行商品の造成、送客を促す。

また、盛岡市に事務局を置く盛岡八幡平広域観光圏推進協議会に参画し、秋田県鹿角市、小坂町等を含めた広域周遊による滞在型観光を推進し、商品化への取り組みを図る。

(3) ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客等への宿泊手配サービスのため、賛助会員施設等への宿泊斡旋を行う。

(4) プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い、市民の文化活動を支援する。
また、観光文化交流拠点として市民及び観光客への利便を図る。

(5) 接遇研修事業

賛助会員ほか自治体や商工会議所など観光関連団体の職員を対象とし、おもてなしの心を向上させることを目的とした「接遇研修会」を開催する。

(5) 観光カレンダー作製・配布事業

盛岡の観光カレンダーを作成し、賛助会員及び旅行代理店など関係機関・団体に配付するとともに市民、観光客向けに販売を行う。

(6) 推せんの店標識貸与事業

協会の賛助会員のうち、観光客や修学旅行生が安心して利用できる飲食・土産品物産・宿泊施設等の店舗について「推せんの店」として認定する。

推せんの店について、協会ホームページでの店舗紹介や地図リンク掲載、マップ作成を行い、その普及宣伝に努めるとともに賛助会員の新規加入勧誘も推進する。

(7) 芝水園事業

高松芝水園の施設を、釣りや憩いの場として運営する。

(8) その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため、賛助会員及びプラザおでっのレンタサイクル事業を宣伝し、活用を図る。

他 1 : 啄木新婚の家管理運営事業

(1) 啄木新婚の家管理運営事業

盛岡市より啄木新婚の家の管理委託を受け、同施設の管理にあたる。